

## 第5次豊田市生涯スポーツプランに対する パブリックコメントの実施結果

---

## <パブリックコメント概要>

【実施期間】 (1)令和7年11月21日(金)～30日(日) (2)令和7年12月9日(火)～令和8年1月9日(金)

【閲覧場所】 (1)Eモニター (2)スポーツ振興課、各支所・出張所、スポーツ施設、交流館、ホームページ等

【提出方法】 (1)電子メール (2)持参、郵送、ファックス、電子メール

【提出者数】 (1)182人 (2)3人

【質問内容】 (1)①「目指す姿」、「重点プロジェクト」への共感度(選択形式)

②上記①で「共感できない」と回答した理由

③「する」「楽しむ」「支える」スポーツへの意見(自由記述)

④プラン全体への意見(自由記述)

(2)プラン全体への意見(自由記述)

【意見件数】 119件 ※感想等70件

## 1 プラン（素案）への共感度（選択形式） ※Eモニターのみ

### ■ 「目指す姿」への共感 n=182

<選択肢への回答>

共感できる	86件	47.3%
どちらかと言えば共感できる	91件	50.0%
どちらかと言えば共感できない	4件	2.2%
共感できない	1件	0.5%

<「共感できない」と回答した理由>

- ・誰もが生涯にわたりスポーツに親しむという理念は理想的だが、現実には時間・環境・体力などの制約で参加できない層が多く、共感が行動につながりにくい。
- ・世代別の参加モデルの提示や、障がい者、高齢者、子育て世代など多様な立場に応じた支援策の明確化が必要
- ・スポーツが市民生活にどのように還元されるかを成果指標含めて示すことで、理念と実効性の乖離が縮まり、共感を実感へと結びつけられる。

### ■ 「重点プロジェクト」への共感 n=182

<選択肢への回答>

共感できる	96件	52.7%
どちらかと言えば共感できる	83件	45.6%
どちらかと言えば共感できない	3件	1.6%
共感できない	0件	0.0%

<「共感できない」と回答した理由>

- ・参加機会が一部のこどもに偏ることを懸念
- ・指導者不足や家庭の経済格差、施設利用の利便性など具体的課題への対応が不十分
- ・多様な参加モデルの整備や費用負担軽減、送迎支援、ICTを活用した体験機会を組み合わせた仕組みを明示した方が良い。

## 2 プラン（素案）への意見

項目	番号	意見分類	件数
プラン全般に関すること	①	構成・策定プロセス	5
	②	施策の内容	3
	③	施策の推進	2
「する」スポーツに関すること	④	【こども】スポーツ格差・制約	4
	⑤	【こども】スポーツ推進の考え方・取組	6
	⑥	【こども】とよた地域クラブ活動（「する」スポーツ）	3
	⑦	【成人】気軽に参加できるスポーツ機会の提供	16
	⑧	【成人】生涯スポーツの推進	3
	⑨	【成人】子育て世代のスポーツ推進	4
	⑩	【成人】高齢者のスポーツ推進	8
	⑪	【障がい者】こどものスポーツ推進	3
	⑫	【障がい者】多様な選択肢	4
	⑬	アウトドアスポーツの推進	1

## 2 プラン（素案）への意見

項目	番号	意見分類	件数
「楽しむ」スポーツに関すること	⑭	アスリート・スポーツチームのPR	2
	⑮	アスリート・スポーツチームとの交流	6
	⑯	スポーツイベント・大会等の誘致	8
	⑰	市民観戦	7
	⑱	スポーツツーリズム	3
	⑲	「楽しむ」スポーツ全般	1
「支える」スポーツに関すること	⑳	地域クラブ活動	10
	㉑	人材の発掘・育成	3
	㉒	デジタルツールの活用	1
	㉓	スポーツ施設における熱中症対策	3
	㉔	スポーツ施設に関する要望	5
	㉕	民間スポーツ施設との連携	1
	㉖	スポーツ施設の利便性向上	5
	㉗	情報発信	1

計	118件
---	------

2 プラン（素案）への意見（抜粋）と事務局回答 ※ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約してあります

番号	意見分類	件数
①	構成・策定プロセス	5
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 多くの人達と連携し・意見を集約してほしい。</li> <li>• 要点を絞ってほしい。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本プランの策定にあたっては、市民アンケートやスポーツ推進審議会、こども会議での意見聴取、関係団体へのヒアリング、パブリックコメントなど、さまざまな機会を通じて幅広くご意見を伺ってまいりました。皆様からいただいたご意見を丁寧に受け止め、プランに反映してまいります。</li> <li>• プランのポイントを要約した概要版の作成を進めており、具体的な取組内容についても、できるだけわかりやすくお伝えできるよう工夫してまいります。</li> </ul>	

番号	意見分類	件数
②	施策の内容	3
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 組織作り、指導者の育成などでお金をあまりかけずにやれるとよい。</li> <li>• 山間部にとっても、現実的な計画としてほしい。</li> <li>• 豊田市ならではの色を出してほしい。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 企業や大学、スポーツ協会などと連携しながら、指導者の育成や組織づくりなどを効率的に実施していきます。</li> <li>• すべての地域で同じような取組を行うことは難しい面もありますが、学校やこども園への出張講座など、とよた地域クラブ活動の展開等、極力地域差が生じないように、施策を実施していきます。</li> <li>• 豊田スタジアムやスカイホール豊田といった大規模なスポーツ施設の活用、企業や大学、トップスポーツチームとの連携、ゆかりのアスリートによる教室など、豊田市ならではの取組をプランに盛り込んでいます。</li> </ul>	

2 プラン（素案）への意見（抜粋）と事務局回答 ※ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約してあります

番号	意見分類	件数
③	施策の推進	2
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加機会の公平性や持続可能性につながる成果指標としてほしい。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果指標については、施策の性質や内容にあったものを設定しておりますが、いずれの施策についても、公平な参加機会や持続可能性の確保を前提に実施してまいります。</li> </ul>	

番号	意見分類	件数
④	【こども】スポーツ格差・制約	4
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>親が共働きしていることが多い現状では学校などへの出前授業や昔ながらの部活動で子どもだけで活動できる場を維持することが必要と思う。</li> <li>こどものスポーツ離れが進んでいるように感じる。学生時代にスポーツに縁がないと大人になってからはスポーツを始めようと思わない。先生の負担を少なくしつつ、どのようにスポーツに触れるようにするかが課題ではないか。</li> <li>各家庭の経済状況や親の手のかけ方によって、こどものスポーツへの関わりに差が出るのではないか。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>こどもたちが学校で多様なスポーツに触れられる機会を確保するため、引き続き、学校への出前授業等の充実を図るとともに、市内全中学校でとよた地域クラブ活動を展開していきます。</li> <li>より多くのこどもが参加しやすい環境となるよう、関係団体や地域と連携し、こどもたちが参加しやすいスポーツ体験機会を提供するとともに、情報発信に努めていきます。</li> </ul>	

2 プラン（素案）への意見（抜粋）と事務局回答 ※ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約してあります

番号	意見分類	件数
⑤	【こども】スポーツ推進の考え方・取組	6
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツが苦手な子もスポーツを楽しみ、好きになってもらえるような取り組みを積極的に行うべき。</li> <li>幼児期から身体を動かす楽しさを知ってもらえるとよい。今のこどもは外で遊ぶ機会が少ないので、市のスポーツ教室やこども園でのスポーツ教室等を増やしてほしい。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域や関係団体、本市ゆかりのアスリートと連携し、幼少期からこどもの成長に合わせたスポーツの体験機会を提供することで、スポーツが好きなこどもを増やしていく取組を進めていきます。</li> <li>園児を対象としたこどもの運動遊び教室を拡大するとともに、関係団体や地域と連携し、こどもたちが参加しやすいスポーツ体験機会を提供していきます。</li> </ul>	

番号	意見分類	件数
⑥	【こども】とよた地域クラブ活動（「する」スポーツ）	3
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校の部活動がなくなったことにより、体力づくりが十分にできないまま中学校の部活動参加することで怪我に繋がってしまうこともあるため、小学校の部活動のように体作りができる環境が整うとよい。</li> <li>山間部の中学校では、部活動の種目が少なく、都市部との間に差ができてしまうのではないか。</li> <li>中学校部活動の参加者が年々減少している。部活動への参加を促すには、親の理解促進が必要なのではないか。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>とよた地域クラブ活動展開プランにて、一部の小学校で地域活動として行われているクラブ活動を他地域にも広げていくこととしており、小学生向けの体験機会の拡充を図っていく予定です。</li> <li>とよた地域クラブ活動は、通学する中学校区に希望する種目がない場合、他の中学校区の種目に参加できます。</li> <li>とよた地域クラブ活動は、こどもが自主的に取り組むことを基本とした任意の活動であり、参加を強制するものではありませんが、保護者の理解や協力がこどもの活動を支える上で重要であることは認識しています。本市としても、学校や地域と連携しながら、活動の意義や活動内容が伝わるよう支援してまいります。</li> </ul>	

2 プラン（素案）への意見（抜粋）と事務局回答 ※ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約してあります

番号	意見分類	件数
⑦	【成人】気軽に参加できるスポーツ機会の提供	16
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>無料で参加できたり、地域で行われたりするイベントや教室のPRをして、きっかけを提供してほしい。</li> <li>未経験でも始めやすく仲間内で参加できるような取組や、一人でも気軽に運動できる取組があるとよい。</li> <li>負荷が少ない運動であるウォーキングがもっと広まるとよい。</li> <li>大型イベントに合わせて体験コーナーを設置したり、人が集まる場所などでイベントを実施するとよいのではないか。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域スポーツクラブと連携し、初心者でも参加しやすい教室や、一人でも取り組めるウォーキングやストレッチ等のプログラムを実施しています。今後も、気軽に始められる環境づくりに努めてまいります。</li> <li>情報の集約・発信方法を工夫しながら、引き続き市民の皆様がスポーツに取り組むきっかけを提供していきます。</li> <li>地域スポーツクラブと連携したウォーキング事業やウォーキングイベント等で使用する健康づくり物品の貸出しを実施しており、今後もこうした取組を継続していきます。</li> <li>本市では様々な大型イベントが開催されているため、今後の施策展開の参考とさせていただきます。</li> </ul>	

番号	意見分類	件数
⑧	【成人】生涯スポーツの推進	3
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>年齢を問わず実施できる、生涯スポーツとしてのボウリングをもっと盛り上げてほしいのではないか。</li> <li>生涯に渡りスポーツをする、楽しむ、支えるためにも、目と耳の健康や食育にもフォーカスできるとよい。</li> <li>機会を提供しても本人のやる気がなければ続かない。どうやったら個々人のやる気を引き出せるか、もう少し深堀が必要ではないか。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボウリングに限らず、年齢を問わずできるスポーツやユニバーサルスポーツの機会を提供していきます。</li> <li>目と耳の健康に関して、小中学生向けの健康教育での啓発などに取り組んでいます。また、食育に関しては、栄養管理士による出前講座の開催や、6月の食育月間に合わせた啓発を実施しています。</li> <li>個別の教室事業などの取組の中で、参加者が積極的にスポーツに取り組めるよう、検討していきます。</li> </ul>	

2 プラン（素案）への意見（抜粋）と事務局回答 ※ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約してあります

番号	意見分類	件数
⑨	【成人】子育て世代のスポーツ推進	4
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子や家族で楽しめる教室やイベントがあるとよい。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域スポーツクラブによる教室事業の充実を図るとともに、とよたスポーツフェスティバルをはじめとした参加型イベントを継続していきます。</li> </ul>	

番号	意見分類	件数
⑩	【成人】高齢者のスポーツ推進	8
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療費や福祉施設への負担が増えないよう、成人や高齢者へのスポーツ機会の提供にも力を入れてほしい。</li> <li>高齢化社会に向け、どのように高齢者を巻き込んでいくかが重要と思う。特に、こどもに指導するためには、指導者自身がスポーツの楽しさを理解していないといけない。</li> <li>高齢者やこども向けに、習い事やスポーツジムで使えるクーポンを発行すれば、スポーツ振興につながるのではないか。</li> <li>eスポーツは、身体を動かすとともに頭を使うため、認知機能維持にも役に立つと考える。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域スポーツクラブと連携した教室事業や、高齢者を対象とした介護予防事業などに取り組んでいます。</li> <li>本市では、スポーツ推進委員やとよた地域クラブ活動の地域指導者などで高齢者の皆さんにもご活躍いただいています。今後も市内のスポーツを支えていただけるよう、研修機会の充実を図っていきます。</li> <li>民間の習い事やジム等でのクーポン発行については導入の予定はありませんが、こどもや高齢者の公共スポーツ施設の利用料金を減免させていただいています。</li> <li>誰もが楽しめるスポーツの種目の一つとして、eスポーツを活用した取組を実施していく予定です。</li> </ul>	

2 プラン（素案）への意見（抜粋）と事務局回答 ※ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約してあります

番号	意見分類	件数
⑪	【障がい者】 こどものスポーツ推進	3
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がいのあるこどもは特別支援学校に通学していることが多く触れ合う機会がないと思う。ボッチャのように誰もが楽しめるスポーツを通してスポーツに触れ合える機会を定期的に設けるとよいと思う。</li> <li>小学校での出前教室は、特別支援級のこどもにとっては難しい内容となっているため、障がい児や特別支援級を対象とした出前教室があるとよい。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰もが一緒に楽しめるユニバーサルスポーツの実施機会をするなど、障がいのある方をはじめ、高齢者や成人など、さまざまな世代・背景の方が交流できる場づくりを進めていきます。</li> <li>市が実施する出前教室は、学校の授業の一環として実施しており、事前に学校と連携し、参加児童の状況や配慮が必要な点について講師が確認したうえで、可能な範囲で対応を行っています。今後も、すべての児童が安心して参加できるよう、学校との連携を大切にしながら取り組んでまいります。</li> </ul>	

番号	意見分類	件数
⑫	【障がい者】 多様な選択肢	4
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>知的障がいのある人たちはマンツーマンに近い指導と補助が必要になるため、補助しながらスポーツできる環境を整えることが必要だと思う。</li> <li>介助がなくてもできる簡単な運動や体操などを学校や施設で取入れ、各自のコミュニティで自主的に行えるようになれば良いと思う。</li> <li>大会を目指してスポーツに一生懸命取り組める、どちらかというとならざる障がいの程度の軽い方向けと、障がい重いけれど体力をつけるためにスポーツに取り組みたい方向けの、両方が盛り込まれているとよい。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域でのユニバーサルスポーツ教室の実施のほか、障がい福祉サービス事業所を対象とした出前教室など、障がい者のスポーツ機会の拡充に取り組むとともに、地域の指導者が障がいのある方への理解を深められるよう、障がい者スポーツ指導員の資格取得支援を通じて、受け入れ態勢の整備を進めてまいります。</li> <li>競技用補装具等の購入費補助を開始するなど、誰もが自分に合った形でスポーツを楽しめる環境を整備していきます。</li> </ul>	

2 プラン（素案）への意見（抜粋）と事務局回答 ※ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約してあります

番号	意見分類	件数
⑬	アウトドアスポーツの推進	1
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>重点プロジェクト、基本施策1及び基本施策2の取組内に、「アウトドアスポーツを掘り起こしてメニュー化し、実際に継続的に体験できる機会を創出する」を加えたらどうか。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の関係部署で実施または把握しているアウトドアスポーツに関する取組を共有するとともに、アウトドアスポーツに関するイベントの誘致など、体験機会の創出に努めてまいります。</li> </ul>	

番号	意見分類	件数
⑭	アスリート・スポーツチームのPR	2
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市ゆかりのアスリートについて、パンフレットを作成したり試合情報を展開したりするなどPRしてほしい。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページやSNSを通じて試合情報の発信や応援の呼びかけを行っており、とよたスポーツフェスティバルなどのイベントでは、アスリートとの交流の機会も設けています。今後は、オリンピックやアジア大会などの大きな大会に向けて、応援コーナーの設置や情報発信の強化など、より一層のPRに取り組んでまいります。</li> </ul>	

2 プラン（素案）への意見（抜粋）と事務局回答 ※ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約してあります

番号	意見分類	件数
⑮	アスリート・スポーツチームとの交流	6
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市ゆかりのアスリートのほか、全国的に有名なアスリートやモータースポーツ選手との交流の機会も作ってほしい。</li> <li>交流の機会の創出は、よほど有名な選手でないと効果が薄いため、費用対効果を考えて実施してほしい。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市では、スポーツイベントなどで、全国や世界で活躍する本市ゆかりの有力アスリートやスポーツチームとの交流機会や、世界ラリー選手権の開催を通じたモータースポーツ選手との交流機会を設けており、今後もこうした交流機会を増やしていきたいと考えています。</li> <li>本市ゆかりのアスリートやスポーツチームと連携し、小中学校で交流事業を行っています。子ども達が夢や目標を持つ大切さをアスリートらから学ぶ機会としているとともに、アスリートやスポーツチームの応援機運の醸成につなげています。</li> </ul>	

番号	意見分類	件数
⑯	スポーツイベント・大会等の誘致	8
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な種目に気軽に触れられるよう、多様な種目の試合やイベントを誘致してほしい。</li> <li>障がい者もスポーツに興味を持てるように、デフリンピックやパラリンピック等のハイレベルな障がい者スポーツ大会を誘致してはどうか。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>競技団体やスポーツチームと連携しながら、多様なスポーツイベント・大会を誘致できるよう今後も努めていきます。</li> <li>本市では、スカイホール豊田で、日本ボッチャ選手権大会やU-25車いすバスケットボール選手権大会など、全国規模の大会をこれまでも開催してきました。障がい者スポーツの振興のため、今後も様々な大会の誘致に取り組んでいきたいと思えます。</li> </ul>	

2 プラン（素案）への意見（抜粋）と事務局回答 ※ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約してあります

番号	意見分類	件数
⑰	市民観戦	7
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民招待について、こどものほかに大人も実施してほしい。</li> <li>家庭の都合や地理的な問題でスポーツ観戦できない子どもも多いため、学校行事でスポーツ観戦できる機会があるとよい。</li> <li>市民から寄付金を受け付け、それを活用して無料招待を実施するのも良いのではないか。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>トップスポーツチームと連携し、子どもたちに本物のスポーツを体験してもらい、夢や目標を育むことを目的に、親子向けの無料招待などを実施しているほか、地元チームを応援するという視点から、大人の方も対象とした取組も行っております。</li> <li>アジアパラ競技大会のような地元開催の特別な機会には、学校と連携し、授業の一環で観戦できるよう調整を進めています。</li> <li>チームを応援したいという市民の気持ちを寄附などの形にできる取組について検討を進めてまいります。</li> </ul>	

番号	意見分類	件数
⑱	スポーツツーリズム	3
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタジアムを、スポーツ活動以外にも市民活動等に利用できるとよい。</li> <li>「取組内容」に「複数のアウトドアスポーツの振興を図り、常時遠方から参加者が訪れるようにする」を加えたらどうか。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタジアムは、Jリーグをはじめとした大規模スポーツイベントで優先して使用することとしていますが、市民の皆様にもご利用いただけるよう検討していきます。</li> <li>いただいた御意見を踏まえ、「取組名」及び「取組内容」に「遠方からの誘客」という観点を加え、施策を推進していきます。</li> </ul>	

2 プラン（素案）への意見（抜粋）と事務局回答 ※ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約してあります

番号	意見分類	件数
①9	「楽しむ」スポーツ全般	1
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本施策5又は基本施策取組内容に「豊田スタジアムやスカイホール豊田等の施設について、ネーミングライツの検討など収益の向上策を具体化し一層の誘客促進や施設整備の充実を図る」を加えたらどうか。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊田スタジアムの名称は市内外に広く浸透しており、混乱を避ける観点から、ネーミングライツを導入する予定はありませんが、一方で、寄附の収集など収益の確保や施設整備の充実に向けた取組については、引き続き検討を進めてまいります。</li> </ul>	

番号	意見分類	件数
②0	地域クラブ活動	10
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場の状況を把握し方針を定め、問題を改善すべき。</li> <li>指導者の発掘・育成が急務。指導者が見つからない競技は、子どもがやりたいたくてもできなくなるのではないかと不安がある。有償ボランティア等、指導者を広く募集すべき。</li> <li>指導者の質も担保してほしい。中学生の身体の発達や、異常気象等の環境の変化を理解した人に指導をお願いしたい。</li> <li>練習場所が遠くなったり、親の負担も増えることが心配。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在、とよた地域クラブ活動ガイドラインの策定に向け、地域指導者や部活動コーディネーターと意見交換をし、現場の状況把握に努めています。併せて、モデル校を設定し、とよた地域クラブ活動の課題の洗い出しを行い、改善に努めています。</li> <li>とよた地域クラブ活動を安定的に運営するためには、指導者の発掘及び育成が急務であると認識しています。そのために、本市独自の人材バンクを創設し、指導者を広く募集しています。また、技術指導を行う技術指導者のほか、見守りを行う補助員という役割を設け、こどもの活動機会を損なわないための対策を講じています。</li> <li>指導者には、指導前、指導中に受講する2段階の研修を受講してもらい、資質向上に努めています。</li> <li>とよた地域クラブ活動は、基本的な活動を中学校とし、参加費を無料とすることで、保護者の負担を増加させることなく、従前の部活動と同等程度の活動を維持できる制度としています。</li> </ul>	

2 プラン（素案）への意見（抜粋）と事務局回答 ※ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約してあります

番号	意見分類	件数
②①	人材の発掘・育成	3
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツを支える人材を積極的に発掘・育成してほしい。特に、障がい者のスポーツを支える人材を育ててほしい。</li> <li>部活動やクラブチームのコーチは、ほぼボランティアで成り立っている。コーチ不足の解消や謝礼支払いの仕組みを構築してほしい。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域指導者人材バンクの創設や、スポーツ推進委員への研修機会の充実などを通じて、支える人材の発掘・育成に取り組んでいきます。障がい者のスポーツを支える人材については、地域スポーツクラブを対象とした指導者資格取得の支援など、今後も育成の充実に努めてまいります。</li> <li>とよた地域クラブ活動の指導者へは、謝礼を支払う仕組みを構築しております。また、指導者不足の解消に向け、人材バンク等を活用した指導者確保に取り組んでいきます。</li> </ul>	

番号	意見分類	件数
②②	デジタルツールの活用	1
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>「基本施策7」の「取組内容」に、「スポーツ団体等の運営負担の軽減のために、デジタルツールの積極的な導入・活用を推進する」を加えたらいかがでしょうか。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設開放の予約システムの構築を進めており、プラン期間中の運用開始を目指しています。こうした取組は、基本施策8の中で位置づけており、基本施策7への追加は現時点では考えておりません。</li> </ul>	

2 プラン（素案）への意見（抜粋）と事務局回答 ※ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約してあります

番号	意見分類	件数
②③	スポーツ施設における熱中症対策	3
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育館へのエアコン設置は良いと思うが、外でやる部活動の熱中症対策も検討してほしい。</li> <li>・ 夏季の熱中症対策のため、体育館への空調を早急に設置してほしい。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋外施設の構造的な対応には限界がありますが、活動時間の工夫や、指導者・生徒への啓発、学校との連携による柔軟な対応などを通じて、安全に配慮した環境づくりに努めてまいります。</li> <li>・ 体育館への空調については、令和9年度夏からの供用開始を目指し、順次設置していきます。</li> </ul>	

番号	意見分類	件数
②④	スポーツ施設に関する要望	5
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スイミングができる施設やジムを増やして欲しい。</li> <li>・ 安全のため公園遊具をなくしてしまうと、こどもの遊び場が減り身体を動かす機会が減ってしまうのではないかと。こどもが活発に遊べる場所を整備してほしい。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内には、現在6か所のプールがあり、スポーツ施設全体として一定の整備がなされているものと考えています。またジムにおいては、トレーニング室を備えた体育施設が3か所あり、民間施設の整備も進んでいることから、新たな整備の予定はありません。既存施設については、長寿命化や機能向上に取り組んでいきます。</li> <li>・ 公園遊具の中には老朽化が進み、安全面や修繕の難しさから、やむを得ず撤去する場合があります。ただし、公園そのものの機能は維持し、引き続き子どもたちが安心して遊べる環境づくりに努めてまいります。</li> </ul>	

2 プラン（素案）への意見（抜粋）と事務局回答 ※ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約してあります

番号	意見分類	件数
②5	民間スポーツ施設との連携	1
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>大企業の敷地内にあるスポーツ施設を活用できないか。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間施設との連携は、スポーツ振興において有効な手段の一つと考えており、地域と企業双方にとってメリットのある形で活用を目指してまいります。</li> </ul>	

番号	意見分類	件数
②6	スポーツ施設の利便性向上	5
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校体育館の予約が取れやすくなるよう、運用ルールなどを見直してほしい。</li> <li>安くスポーツの機会が得られるようにしてほしい。</li> <li>雨でやむなく利用を中止することもあるため、利便性向上に取り組んでほしい。</li> <li>スポーツを行うには、生活の余力が必要となるため、大人でも費用面でも優遇されるとよい。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設は、あくまで教育活動を優先としたうえで、地域の皆さまにご利用いただくことを前提としているため、利用ルールには一定の制約があります。今後は、地域の実情や公平性にも配慮しながら、利用ルールのあり方についても検討を進めていきます。</li> <li>本市では、施設の規模や維持管理に必要な費用とのバランスを踏まえ、現在の料金体系を設定しています。持続可能な施設運営のためご理解ください。</li> <li>施設予約の利便性確保に向け、現在予約システムの改修に着手しています。一方で、屋外施設の雨天時の利用中止については、安全確保の観点から避けられない場合があるため、ご理解ください。</li> <li>本市では、こどもや高齢者など特に支援が必要な世代の健康づくりを促進するため、利用料金の減免制度を設定しています。一方で、一般の成人の方々については、施設運営に必要な費用とのバランスを踏まえ、現行の料金体系を設定しています。</li> </ul>	

2 プラン（素案）への意見（抜粋）と事務局回答 ※ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約してあります

番号	意見分類	件数
②7	情報発信	1
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 気軽に運動できる施設・場所を見つけやすくなるよう、情報発信してほしい。</li> </ul>	
回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域スポーツクラブや公共スポーツ施設で実施されている教室、イベントなどの情報を集約し、わかりやすく発信する仕組みづくりを進めているところです。今後も、誰もが気軽に運動に取り組めるよう、情報の見える化に努めてまいります。</li> </ul>	